令和4年度

「石田市長と語ろう!まちづくり懇談会」

会議録

日 時:7月7日(木)午後6時30分から

場所:大野原コミュニティセンター

ご意見・ご要望の一覧

項目	ページ
不登校やひきこもりの方への支援策について	1
大野原コミュニティセンターの今後の改修計画等について	1
地区加入者の減少問題について	2
ごみの分別について	2
外国人への情報周知について	2

石田市長と語ろう!まちづくり懇談会

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

回答	その後の対応
登校支援のための公的な機関としましては,現	当日の回答のとおり。
在市内に2か所,登校支援教室を設置しておりま	
す。また、学校に来られなかった子どもがタブレ	
ットを使って授業等に参加するという姿も多く見	
受けられてきていますので、情報通信技術を一層	
活用しながら、子どもたちに寄り添えるような教	
育を進めていきたいと考えております。	
不登校やひきこもりの方々の居場所を地域の中	
につくれるよう、市民の皆様の力もお借りしなが	
ら、施策を展開し、状況を改善してまいります。	
市では、公共施設の総量を把握して適切に管理	大野原コミュニティ
することを目的とした神栖市公共施設等総合管理	センター及びうずも
計画を策定し、この計画に基づいて、順次改築や	コミュニティセンタ
改修、長寿命化を図っております。	ー多目的ホールへの
大野原コミュニティセンターにつきましても,	エアコン設置につい
適切な維持管理を実施して長寿命化を図るととも	ては, 今年度設計業務
に、市民の方々のご意見を聞きながら、利用者が	に取り組んでいます。
使いやすい環境整備を図ってまいります。	
	登校支援のための公的な機関としましては、現在市内に2か所、登校支援教室を設置しております。また、学校に来られなかった子どもがタブレットを使って授業等に参加するという姿も多く見受けられてきていますので、情報通信技術を一層活用しながら、子どもたちに寄り添えるような教育を進めていきたいと考えております。 不登校やひきこもりの方々の居場所を地域の中につくれるよう、市民の皆様の力もお借りしながら、施策を展開し、状況を改善してまいります。 市では、公共施設の総量を把握して適切に管理することを目的とした神栖市公共施設等総合管理計画を策定し、この計画に基づいて、順次改築や改修、長寿命化を図っております。 大野原コミュニティセンターにつきましても、適切な維持管理を実施して長寿命化を図るとともに、市民の方々のご意見を聞きながら、利用者が

ご意見等の要旨	回答	その後の対応
地区加入者の減少が著しく,地区	地区加入者減少の問題については,主に新興住	当日の回答のとおり。
自体が今後も存続できるのかど	宅地において大変な問題となっています。区長さ	
うか不安を感じている。状況を改	ん方からの意見を聞いたうえで地区脱退防止策と	
善するためには地区というシス	しての地域ポイントカード事業をスタートさせた	
テム自体を変えていかなければ	ばかりですので、今後、改良を加えながらこの問	
ならないのではないか。	題に取り組むつもりです。今後も何かアイデア等	
	がございましたら,是非ご提案ください。	
資源ごみと不燃ごみの分別がわ	新可燃ごみ処理施設の運用開始に伴い,不燃物	当日の回答のとおり。
かりづらい。改善するための施策	につきましてはなるべく減らす方向性で考えてお	
がないか伺いたい。	ります。	
	神栖地区と波崎地区、また鹿嶋市と調整を図り	
	ながら、分別方法について市民の皆様へできるだ	
	け早期に説明できるよう, 現在協議を進めており	
	ます。	
市内在住の外国人に対し,マナー	神栖市多文化共生推進会議において、外国人へ	当日の回答のとおり。
違反の問題などが起こらないよ	どのように地域の情報や意見などを伝えていくか	
う情報の周知を市からお願いし	協議をしているところです。	
たい。	近年,市内の外国人が増加しておりますので、	
	市役所においても窓口に翻訳機をつけました。今	
	後も、よりスピーディに多文化共生に向けて取り	
	組んでいきたいと考えています。	